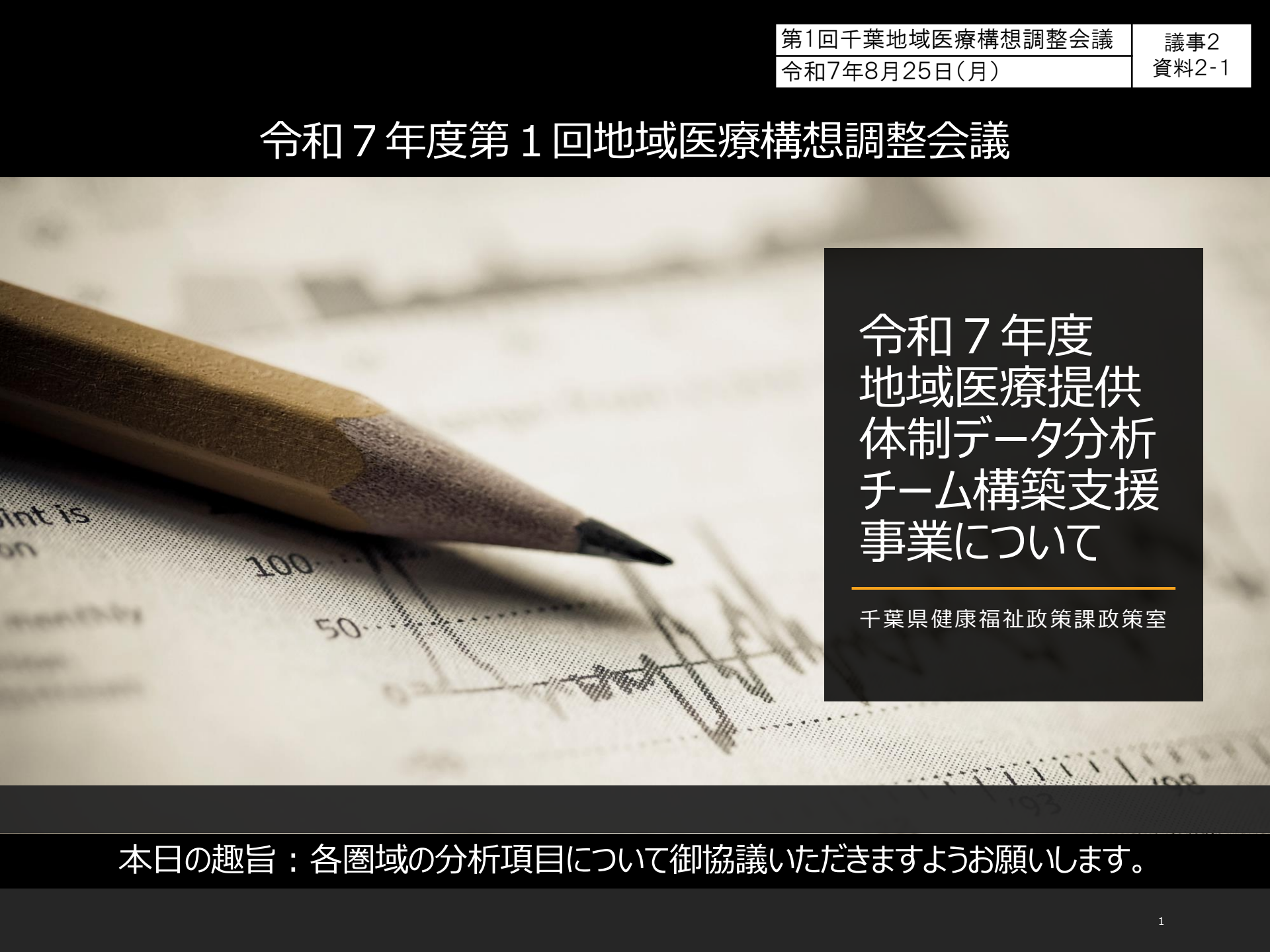


令和7年度第1回地域医療構想調整会議



令和7年度 地域医療提供 体制データ分析 チーム構築支援 事業について

千葉県健康福祉政策課政策室

本日の趣旨：各圏域の分析項目について御協議いただきますようお願いします。

(1) 事業の背景

- ☑ 厚生労働省は、医療計画の推進や次期地域医療構想の策定に向けた取組として、都道府県におけるデータ分析体制の構築を支援
- ☑ 県では、厚生労働省の採択を受け、令和6年度から実施（2年目）



(2) 医療をめぐる特徴、動向

- ☑ 都市部を中心とした高齢者人口の増加に伴い、疾病構造の変化や、医療需要の増加が見込まれている。
- ☑ 地域の人口構造等の違いから、医療需要の増加幅やピークを迎える時期に差があるため、それぞれの地域の課題に応じた対応が重要



○本県の保健医療に関して総合的・効果的に推進するための基本的な指針である「**千葉県保健医療計画**」を昨年3月に策定

○地域医療提供体制データ分析チーム構築支援事業では、本計画の推進に当たって、各地域の実情に応じたデータ分析を企画・立案できる体制を構築し、地域医療の現状や今後の見込み等について分析する。

(3) 令和7年度事業の概要

【業務内容】

- (1) データ分析チームの構築
- (2) データ分析項目の検討体制の整備
- (3) データ分析項目の選定
- (4) データ分析の実施
- (5) 分析結果の発表
- (6) 都道府県間の情報共有・連携

【主な分析内容（予定）】

- ・「見える化」する必要がある現在の地域の課題（別紙参照）
- ・ 人口、医療・介護提供体制
- ・ 5 疾病・5 事業（特に救急、脳卒中、心血管疾患、小児、周産期）及び在宅医療の需給状況
- ・ 医療機関相互の連携状況
- ・ 拠点病院へのアクセス時間
- ・ 保健医療計画に定める「施策の評価指標」の地域別状況
- ・ 医師の働き方改革による地域医療への影響

【業務受託者】 <公募型プロポーザル方式により選定>

NTTコミュニケーションズ株式会社

（分析担当：千葉大学医学部附属病院 次世代医療構想センター）

(4) 令和7年度事業の展開

- ☑ 前回、今回の協議を踏まえ、9月頃に分析項目を決定し分析開始
- ☑ 分析結果は来年の調整会議で公表予定

※前回調整会議（令和7年 2～3月）の主な意見

- ・ 流入・流出のデータは救急搬送のものであったが、例えば、**がん等で入院し高度な治療が必要なケースでも主に郡部から千葉市に流れてくる患者は相当数いる**のではないかと。
- ・ 循環器の手術件数と高難易度の手術件数について、資料の中で上映のみで提示となっているが、**しっかりとしたデータが出ているので、公表できない理由がないのであれば、提供いただけるとありがたい。**
- ・ **小児科、外科、産婦人科医も減ってきているが、それに対応できるかといった分析もしてほしい。**

